

防災・安全交付金(街路)事業

都市計画道路 竜東線 伊那市 境

りゅうとうせん いなし さかい



位置図

平面図



事業前(車道狭い:歩道なし)



事業後(車道広い:歩道あり)



事業効果

歩道が設置されたことにより、今まで不可能だった親子やカップルの手つなぎ可能率(0%→100%)が向上し、安心・豊かな環境が創造できた。

1 事業の目的

市街地の内環状道路の一部として、歩行者・自転車利用者の安全を確保しつつ、交通の円滑化を図る。

2 事業の経過

H21年12月事業認可取得
H24年11月工事開始
H26年 6月工事竣工

3 事業概要

施工延長:545m
幅員 :7.0(16.0)m
事業費 :944百万円

整備促進への期待

◎伊那市長

竜東線沿いの境区は交通量が多く、人家連担地域でありながら歩道がなく、歩行者、自転車利用者がとても危険な地区でした。

大型車の交通量も多く、避け合いに苦慮している個所もあり早期の改良が望まれていました。

平成21年度から、実施していただいた都市計画事業により、平成25年度で拡幅と歩道設置が完成し、交通の円滑化と歩行者・自転車利用者の安全が確保されことに感謝申し上げます。

ことに、近くの伊那東小学校の子供達が安全に竜東線を通学出来るようになったことは、たいへん喜ばしく嬉しく感じております。

竜東線は緊急輸送路にも指定しており、事業化していただいた区間の整備により、さらに交通の円滑化と歩行者、自転車利用者の安全が確保され、地域活性化に大きく寄与することになりますので、今後とも安心して安全に通行できる道路整備についてご支援をお願い申し上げます。